

新生涯学習施設(仮称)についての青梅市文化団体連盟意見

1 今回建設予定の新生涯学習施設(仮称)は、公共施設再編計画等に基づき、現市民会館、青梅市民センター、永山ふれあいセンター、釜の淵市民館を集約した複合施設を検討しています。これについてどのように考えますか。

基本的に複合施設が良いと考える。
・今後、数十年先まで見通して、青梅市の文化発展の基盤となる施設になることを考えることが基本となる。
・現在、それぞれ市民に活用されている、4施設を集約させるとなると、相当規模の大きな施設になることが想像できる。ここで、中途半端なものを建設してしまうと、次世代、次々世代にまで禍根を残すことになる。
・現在の市民会館が、建設された当時を考えると、周辺自治体には、同じような施設がほとんどなく、青梅市の先進性の意気込みを市民のみならず、近隣地区に発信していたのではないかと思う。
・財政的な問題もあると思うが、青梅市のプライドにかけて、使いやすく使用効果の高い、よく考えられたしっかりした施設を作らなければならないと思う。

一極集中は良いと思うが、十分な駐車場の確保が必要と思っている。和太鼓の練習が出来るように。

結構なことだと思う。ただし、催し物の日時が重なった場合の駐車場の確保が問題となる。

子どもの未来と高齢者に必要な施設になれば、集約しても良いのでは。

- 1 個人としては、集中してほしくない。
- 2 現市民会館も古くなってきており、近代的に変えることは良いと思う。
- 3 多数の文化団体が、余裕を持って利用できる部屋数は要検討と思う。

複合施設に対しては、基本的には賛成である。
高齢者の方には、坂がきついか、不便な場所等にある他施設があるため、施設の集約はいいと思う。

同意だが、駐車場の確保が必要ではないか。

現施設（市民会館）のホールや会議室は、練習や発表の場として活用しており、その活用の妨げがなければ、4施設の併合について異存がない。しかし、駐車場については、今の状況での市民会館使用時も、満車状態が常態化していることから、その対処が必要不可欠と考える。

それぞれの場所で都合良かった方々が、一か所に集まるのは、使えなくなる方もいると思う。市民会館や各センターは、別々の方が使いやすいと思う。それぞれの特色を生かした使い方があると思う。

今後の人口動態、運営費の面をみると、必要と理解できる。
地元密着で活動している団体は、不便ともなるが、自治会館の利用等も考えるべき。
当クラブでは、利用回数も少なく、他の施設で対応できる。

この様なアンケートをされ、結果を反映してもらえるのか。計画の日程表から考えると信用できない。形だけアンケートをして、市民や利用者の意見を聞いたことにされそうな気がする。

新生涯学習施設建設の前に、市民センターがなくなることにより、市民の文化活動を始め、市民活動に多大な影響があり、この問題をどうするかを考えるべきと思う。新生涯学習施設については、その問題をクリアーした上で検討すべきだと思う。

複合施設の建設は良いと思う。しかし、今迄の4ヶ所の利用を1ヶ所で消化出来るのか、検討が必要だと思う。

集約した複合施設の建設について、計画中の具体的な内容がわからないので、明確には答えられない。しかし、一部の施設を統合した施設にするならば、青梅市の中心的な市民会館として、今より大規模にして施設を充実してほしいと思う。

複合施設の建設については、誠によろしい計画と思う。駐車場等のスペースも合わせて計画していただきたい。

複合施設の建設については反対。新市民ホールにホールを含めた複合施設を作ってほしい。

賛成である。

- 1 建物を集中的に活用する点では有効だが、駐車場を必要台数確保出来るのか心配。
- 2 複合施設は良いと思うが、土地が狭いこともあり、駐車場を十分に取ることは出来るのか。青梅市という広範囲の土地柄から、車移動の市民が多いと思うので。
- 3 駐車場の広さ。会議室を多く作るために、間仕切りなどを活用する。

各センターで利用率が違うと思うが、集約してしまうと、利用希望が重なってしまうのではないかと。

各所に分散していた文化活動が、集約されるので結構なことである。

2 ケミコン跡地に予定されている、新市民ホール建設計画を勘案して、新生涯学習施設(仮称)は、ホール機能を除いた施設とすることを検討しています。そのことについてどのように考えますか。

市民ホールの施設として考えられる、大ホール、小ホールよりも小規模で、現在の釜の淵市民館にある小ステージのついた音楽室は必要。

ホールは必要である。今の穴（ホール部分の穴）を利用すれば出来る。

新市民ホールの計画勘案には具体性がない。新生涯学習施設にはホール機能がない。これでは、舞台を利用する団体（9団体）は発表の場を失ってしまう。他の会場といっても会場へのアクセス、音響照明等を考えると、青梅には該当するものはない。従ってホール利用団体は休会せざるをえないと考える。会議室利用団体は、美術館、ポップルトホール、各地区市民センター等を使って展示又は俳句、短歌等の文化祭も可能だと思う。しかし、一般市民の来場には疑問がある。いずれにしても、市民会館を解体する前に仮設のホールを設置することが必要である。

①その方法として、現市民会館駐車場にミニホールの建設をする。

②取り敢えず耐震補強工事を行い、継続使用しながら、新市民ホールの建設まで待ち続ける。

③別な方法として、他の自治体（隣接する羽村市、瑞穂町、福生市）への会館利用の案内、紹介、指導を率先してやってほしい。（費用負担は多い、来場者は少ない）

◎当連盟は、各流派ごとに各地域の場所を利用し、稽古を行っている。連盟での発表会は文化祭のみ、これが不可能な場合は、中止してホール（舞台）が出来るまで文化連を休会致します。

◎青梅市は元来、文化活動に対して昔から関心度が低い。情けないし、淋しい。

ホール機能の無い会館の意味なのか。現在の市民会館は、文化団体の諸行事で、ホールは欠かす事は出来ない。他の地に別途ホールを設ける事になるのか。それなら、尚結構である。

青梅市にホールは必要ないのか。

- 1 土地面積もあり、将来的には良いのではないかと。
- 2 文化祭等のいろいろなイベントにも対応できる様に（例 将棋大会等）
- 3 計画そのものに異論はない。

大ホールは無くてもいいが、釜の淵の音楽室以上（200席以上）のステージのある音楽室は、ほしい。

ホール機能が無い（仮称）新生涯学習施設は、いらぬ。

新市民ホールは、いつ建設できるのか。ホールでの主な発表を中心としてきたグループは、長期の間、待つことはできない。5年も待たされたら、ホールでの発表を必要としている団体は、解散せざるをえない。

あれもこれもでは中途半端となり、無駄も出ると思う。あきる野市のキララホール、中央公民館は、はっきり分かれているが、判断材料の一つとしてはどうか。

旧ケミコン跡地の新市民ホール建設計画は、まだ案も具体的になっていないと思われ、実現の見通しは立っておらず、まして建設日程も白紙と聞き及ぶ。つまり、新生涯学習施設にホールが無ければ、青梅市にホールの施設が無くなってしまふ訳で、ホールを使う文化活動が一切できなくなってしまう。羽村、福生、あきる野各市と比べて、青梅市の文化活動がいつそう低調になるのは避けられない。

市民会館をなくすことは、青梅市に市民ホールがない期間が、見通しもなく、期限もなく続くということになるのではないかと感じている。新市民ホール建設の見通しなどを知らせてもらい、市民ホールがなくなることがないようにすべきと考える。

新市民ホールの建設は、具体的には何も決まっていないようなので、やはり新生涯学習施設には、小規模でもホールは必要だと思う。別の場所でも良いと思う。

ホールを除いた施設にすることについて、現在のホールは、定員が740名程度（正しくは615人）と思うが、中途半端なサイズは使用しにくいのではないかと感じている。新市民ホールの方に移動して、座席数を大幅に増加させることは良いことと思う。

ホール機能を除いた施設では、ホールは別の場所に建てるのか、また、どのような計画があるのか教えてほしい。

ホールを除いた施設にすることについては反対。現在の市民会館のすべての機能を対象に建て替えをすべきである。

300人位（入館）のホールが必要である。ぜひ、お願いしたい。

1 200席程度の集会が可能な舞台付の小ホールがあると良い。このことから、小ホール機能は残しておくべきと考える。

2 新生涯学習施設は、ホール機能を持たないものとあるが、できたら、可動式の舞台、可動式客席の250人程度の小ホール位ができたら良いと思う。

3 200席前後の可動式ホールが必要。

新市民ホールを建設する前に、旧市民会館を取り壊すなど、何十カ月もホールの無いことを青梅市民にどう説明するのか、市長を始め、青梅文化を担う役職は何を考えているのか。青梅市民をないがしろにした最低の物である。

ホールが無い分、展示スペースを広く取ってほしい。

広い発表の場が必要な音楽、踊りの文化団体にとっては大きな影響がある。適当な代案がないと文化祭にも参加できなくなる。

ホールを利用されていた団体は、小ホールを作ってほしいと強く要望している。

3 新生涯学習施設(仮称)に盛り込むべき部屋等の機能は、何を盛り込むべきだと考えますか。

・完全防音で、音楽練習ができる音楽室 小音楽室（20名程度・・・会議室と兼用）中音楽室×3～4（50名程度・・・会議室と兼用）大音楽室×2（200名程度）※音楽室は絨毯張りでない方がよいと思う。

・ダンス、踊りなどの練習に使える鏡を設置

・日本伝統文化を継承していくための和室。（子どもたちに、生け花や茶道、お作法などを学ばせることができる。）

・現在、青梅市内には、複数の和太鼓サークルが活発に活動しており、素晴らしい成果を上げている。そして、その練習が釜の淵市民館で行われているが、同時時間帯に他の部屋を使用している団体にとって「音」「振動」が大変な迷惑になっており、みんな、それを我慢しながら活動している現状がある。集約施設となると、その辺の対策を万全にする必要がある。また、大型楽器などを車から運び込むための入口も考えなければならない。

・椅子や机、楽器等の移動を考え、廊下、部屋の入り口など、動線はフラットが良い。

・印刷機、コピー機等を設置した印刷室

・高齢の利用者の便宜を考えた設備

展示スペース、ミニコンピニ、ホール

先ず、準備室（楽屋）に、舞台上のテレビを備えるべきである。また、舞台裏の廊下側（もしくは舞台近く）に各楽屋（鏡付きの部屋も含める）を設けるべきである。ことに、舞踊の衣装部屋、また尺八・箏曲・三絃の調弦の部屋を設けるべきである。

集約施設も良いと思うが、旧市民会館のようにホール（舞台）は、高齢者の生きる糧にもなっている。ホール（舞台は夢である。生きがいを消さないためにも）建設を盛り込んで頂きたい。

| |
|--|
| <p>1 部屋の広さが、時には広く使用できるような設計であってほしい。</p> <p>2 会議等、多目的に使用できる様に。災害が発生した場合にも、対応できる様に。</p> <p>3 他市にある、コミュニティセンターのロビールーム等で、常時、老若男女が囲碁・将棋が自由に指せるような場が欲しい。</p> |
| <p>音出し可能な部屋が、大、中、小（ピアノ有）計5部屋は欲しい。</p> |
| <p>現在のホール施設同等の音響や照明、舞台の広さ等が整った、観覧しやすいホール機能を備えた施設、および防音機能が付いた音楽等の練習場。</p> |
| <p>今の機能をすべて盛り込むべきだと思う。また、多目的室のような部屋は、もう少し広くし、他に研修室・実習室といった、いろいろに使える部屋が複数欲しい。特に、鏡を必要とする団体は多いと思うので、鏡の部屋を数部屋作って欲しい。</p> |
| <p>西友のポップルトホールが、10月以降の受付をしていないが、廃止となるのであれば展示室は必要である。</p> |
| <p>新生涯学習施設にもホールを設けるべきと考える。埼玉県所沢市では、大、中、小、三つのホールを持っており、全国的なイベントも多く行われている。青梅市は文化行政をどう考えているのか。この際、長期的ビジョンを市民に示してほしいと思う。部屋数は、4施設の合計の数を確保できるのか。</p> |
| <p>新市民ホールの見通しが不明では、少なくとも小ホール（200～300人程度）の併設が必要と考える。</p> |
| <p>今まで利用している部屋の他に、食堂、喫茶コーナーが必要だと思う。</p> |
| <p>従来の利用状況を知らないなので、部屋数等の具体的な数字は答えられない。しかし、機能については、会議室、多目的スペースとして展示、集会（飲食可能）、研修会等ができる大部屋(分割可)が必要と思う。展示室として使用する立場から、平面作品の壁面展示、立体作品の床面展示などができるスペースとして、壁面は現在の2階3室通しの壁面長の最低2倍の長さを希望する。その場合、吊り下式の移動壁が利用できる形でもよいと思う。そして閉塞感がないように天井を出来るだけ高くするよう希望する。また、多目的に使用するにしても、壁面は美術館と同様な壁として、改めてパネルを設置しないで、直接吊るし掛けで使用できる構造を希望する。壁面の窓スペースは最低限としてほしい。（現在、窓はあっても窓から離れれば暗いため照明を使用している）そうすることで、投影機器を使用する時も便利になり、室温調節も容易になる。</p> |
| <p>出来ればホールを合わせた施設にしてほしい。その他、今の施設の機能を合わせ持っていれば良いと思う。</p> |
| <p>現在の市民会館の機能がほしい。</p> |
| <p>調理、和室、会議室（大、小）、ピアノ</p> |
| <p>1 部屋の数はなるべく多くし、防音設備もある部屋。小ホールは必要だと考える。</p> <p>2 新生涯学習施設には、防音の音楽室、防音の和室、キッズパークができる部屋、会議中の母親から子どもを預かる保育機能を持った部屋、図書室。簡単な飲食ができる部屋</p> <p>3 市民活動の場として、飲食店や料理室を作る（例. 青梅特産の梅等のレシピを作る）。若者が立ち寄れるインターネット接続、図書館、室内公園を作る。</p> |
| <p>1つの部屋は大きくし、利用者数によって大きさを変えられるようにする。</p> |
| <p>陶芸活動の作業場として、現行の永山ふれあいセンターの創作室の機能、特に給水、冷暖房があればよい。</p> |
| <p>和室を1部屋ではなく、通しで3～4部屋を作ってほしい。</p> |

4 4つの施設が集約されて、新生涯学習施設(仮称)ができた場合、利用する団体、地域においてどのような影響が出ると考えますか。

・青梅という土地柄を考え、広域から人が集まることを考えると、十分な駐車場を確保することが必要である。
・釜の淵市民館や永山ふれあいセンターより駅から近くなり、高齢者などは利用しやすくなる。
(釜の淵市民館、永山ふれあいセンターは、駅から距離がある上に、途中で坂道があり高齢者には優しくない)

駐車場が確保できなければ、集約する意味がない。

先ず、駐車場が充分である事と、駅から便の良い事、一般の方が歩いて行ける(バス停も可)範囲でないといけない。一般市民の足を確保しなければ、会館の機能は存在しない。

人数の多い団体で、舞台を使用する団体は、影響があると思う。

- 1 各室の予約がうまく行くか心配。室の数が多くあれば良いのだが。
- 2 利用方法が具体的にになれば影響はないと思う。
- 3 利用可能な部屋の確保、予約等ができれば、特に問題は生じない。

4つの施設を集約は便利と思うが、住宅地でもあるので防音が必須、太鼓の練習は無理だと思うが。

どのような施設への再編か解らない状況下、発表の場のホールの無い施設の仮定は、私たちへのサークルへの影響は、計り知れないものに繋がり、大変困った状況になる。地域にとって市民会館が果たしてきた役割は、市民が集うだけでなく、ホール等での催しは、地域文化や教養など、地域外からも集客する機能を持った拠点であったことから、市民の文化度意識等の低下や商店の売り上げ減少、地域住民の市に対する不平など、様々な分野に影響が出ると考える。

高齢者の方が大変心配である。フラダンスを老後の楽しみにしている方が、交通手段が無く、断念される方が多数出ると思われる。他の団体の方も同じと思われる。その方々のことを思うと心が痛い。

当クラブには影響はないが、専用の設備(ピアノ等)を使う団体は、予約が難しくなるのではないかと。

4施設が集約されるとすれば、利用者も増えると考えられるが、駐車場はそれに見合うものにする必要があると思う。

新生涯学習施設が、どのぐらいの規模になるかわからないが、その規模、内容によっては、駐車場問題をクリアする必要があると思う。

現市民会館以外の3ヶ所の施設は、それほど遠方ではないので、あまり影響はないと思う。

地元民でないため、はっきりとは解らないが、集約により使用頻度が上がり、利用できなくなる場合が生じる可能性はあるだろう。

大きな影響は無いと思う。

駐車場不足

旧青梅町はうるおい、人間関係が親しみ、助け合い、地域がまとまる。

- 1 現在利用している各団体の活動が制限されないよう配慮すべきと考える。
- 2 駐車場がかなり確保できれば、利用する団体は多いと思う。
- 3 駐車場を地下2階位まで作り、活動がしやすくなる様に考える。

集約された分、駐車場を広くしてもらわないと、現在でも足りていないので困る。文化祭と産業祭が重なるとうちが全く足りない。

他の文化団体との交流、交通の便などがよくなる。

5 現市民会館を取り壊してから新しい施設ができるまで、1年半から2年の期間が必要になる予定ですが、これについてどのように考えますか。

新しい施設とは、現市民会館の跡地に建設される新生涯学習施設のことか。
・各合唱団や吹奏楽団の演奏会、青梅市民文化祭の開催場所を確保する必要がある。（以前、市民会館改装工事があったとき、合唱祭は第一小学校の体育館で開催したことがあるが、出演団体数は現在よりかなり少なかった）

・もし、青梅市文化祭を他市の施設（羽村ゆとろぎや福生市民会館）を使う場合、補助金を出すことができるのか。ただし、秋など同じような時期に、それぞれの市でも文化祭を行っているので、そこに割り込むのはかなり困難が予想される。

※これから、各合唱団から意見を求めたいと思う。ついては、新生涯学習施設、新市民ホール建設に関するもう少し具体的な見通しを知りたいと思う。新聞で報道されたと聞いたが、それを読んでいない人間にとってはどうなっているのか全く分からない。何か良いアイディアが出たら、また、連絡する。

代替施設が必要。文化祭として他施設（有料）を使用する場合、補てんはしてもらえるのか。

この問題は、頭をかかえている。市役所には、そうしたスペースは無いのか。仮設ホール、展示場を設ける必要は、是非考えてほしい。

個人的に高齢者の私達の団体は、舞台を探すのが困る。平均年齢が高いため、やめる人が出るのでは。1年半から2年は長い。心痛の気持ちでいっぱいである。

- 1 将棋ファンが、秋の将棋大会を楽しみにしている。どこか、70～90人が対局できる場所が確保可能ならば、とてもうれしい。
- 2 この期間の対応は、どうするのか明確にしてほしい。
- 3 仕方ないと思う。

東青梅市民センタービルの2階にある、会議室を利用させてもらえればと思う。

その間は、現存の施設が使えるなら致し方ない。

どのような施設（ホール機能の無い）ができるかわからない状況で、1年半から2年空白の影響の問い、市は現況施設の耐震化、長寿命化を図る改善を再検討したらいかがか。

高齢の方は、一日一日が大切という。2年のブランクは、とりかえしのつかない時間である。フラダンスを通して健康を維持し、仲間との交流で楽しい人生を送っている方々の末を危惧する。

数百人規模で使っていた団体、主催者が一番困るのではないかと。代替施設の一時活用や紹介での対応が必要で、これまでの活動が途切れないように。

この間、毎年10月～11月に青梅市総合文化祭が、市民会館で実施されてきたが、どうなるのか。利用団体は単に放り出されるだけなのか。市は代替の施設について、何もしてくれないのは困る。（場所の確保、斡旋、利用料等）

いずれ施設を作るとなれば、一時的に工事期間中、使えなくなることはあると思う。そのためにも、市民ホールを確保してから壊すべきと思う。

2年間は長い。

当協会は、現在、年4回の展覧会を行なっている。内訳は、市立美術館市民ギャラリー2回、市民会館1回、町中ギャラリーまたはポップルトホール1回である。この中、市民会館で行う秋の総合文化祭の展覧会は、市立美術館市民ギャラリーを使用させてほしいと考えている。

| |
|---|
| その間の施設の利用をどうするか教えてほしい。 |
| 各地の市民会館を利用 |
| 取り壊さず、補修しながら使い続けさせてもらいたいと思う。 |
| <ol style="list-style-type: none"> 1 やむを得ないものとする。その間は他の施設で、ゆずり合いながら活動することが必要。 2 今まで使用していた、幼稚園、保育園、小中学校、各自治会、各団体は非常に困る。 3 他のセンターの活用を一元化し、各自治会館なども期間を決めて使用出来る様にする。旧市民会館の補強工事を進め、新市民ホール建設を急ぐ、場当りの発想はやめて頂きたい。 |
| ポップルトホールもなくなるようなので、代替りの施設を考えてほしい。 |
| 文化祭の展示場として中央図書館多目的ホール、ポップルトホール等を利用するので支障はない。 |
| 当会としては、年に数回、会議室を使用するだけだったので、あまり影響ないと思う。 |
| 6 その他、御意見がありましたら自由にお願ひします。 |
| <p>個人の意見ということで、ご承知いただきたい。まず、このアンケートからは、現市民会館(ホールあり)を取り壊し、総合研修センター的な新生涯学習施設(ホールなし)を建設すること、および、すでにケミコン跡地に新市民ホール(現市民会館のようなホールおよび付帯施設?)が建設される計画がある、ということが明確に伝わってこなかった。</p> <p>いろいろな方が、それぞれの立場から思いつきで様々な意見を出し、方向が混乱する前に、新生涯学習施設だけでなく、新市民ホール建設を見通した審議会(市民参加)を設置し、筋道を立てて検討していく必要がある。その際、しかるべき方にコーディネーターとしてリードしていただくことが大切である。</p> <p>ちなみに、羽村市ゆとろぎ建設の際は、Oさんという方がかなり準備をされ、かなりの回数の審議会をもった。その後、Mさんがコーディネーターとして加われ、会館建設、運営方法まで審議したと思う。今回も、出来ればMさんにコーディネーターとして参画していただけると良いのではないかとと思う。</p> |
| 出来れば取り壊すのではなく、改修で何とかできないものなのか。建設当時の耐震の数字には合っているのだから。 |
| 私達には時間が大切である。早めの対処を検討願う。 |
| <ol style="list-style-type: none"> 1 早い時期に説明会があればうれしい。 2 具体的になった時は、情報を早く流してほしい。 |
| <p>何より、ホールを早く建てて欲しい。平成29年以降の文化祭はどこで開催できるのか。それとも開催できないのか。他の施設を借りるとして、予約等には手助けは無いのか。例年の市民会館のホールを借りた分の費用は出してもらえるのか。</p> <p>平成29年10月の予約だと、平成28年の9月までには当団体の意見をまとめなくてはならないので、早く返事がほしい。</p> |
| 200人程度の客席を備えたホール機能は、ぜひとも残してほしい。また、ホールは、多目的に使える部屋の感覚ではなく、現在使用の音響や照明を備え、舞台部分は少なくとも今の大きさを維持、すり鉢形式(現状や明星大学の発表場)の客席を備えた施設を要望する。 |
| 子ども達は、フラダンスを通してアロハの精神(忍耐・思いやり・協調性・謙虚・喜び)を学んでいる。いわば、教育の場である。教育は、ブランクがあってはならない。日々の積み重ねである。子ども達が続けて、高めてきたものを奪わないで欲しい。私達は、日々練習に励み、復興支援や施設のボランティアなど、またお祭りや青梅を盛り上げる行事にできるかぎり参加し、笑顔をお届けしてきた。青梅を愛する仲間が、共に青梅を盛り上げてきた。これからも、この志は変わらない。私達の練習の場所の確保をお願いしたい。また、発表の場があるよう、よろしくをお願いしたい。 |

青梅市の文化行政は周辺他市と比較して、あるいはスポーツ行政と比較して、たいへん見劣りして見える。

市民ホールがない期間は、極力避けるということで、新市民ホールが出来上がるまでは、現市民会館を耐震補強し、使用すべきである。

ホールは絶対に必要である。

最近、市民会館利用者、訪問者から駐車場がなくて引き返したと言う苦情が多く来ている。是非、駐車場を充実させてほしい。例えば、最初の1～2時間は無料、超過分は有料でも良いと思う。

建物をつくるため駐車場を1台でも多く。

せめてケミコン跡地に、先に新市民ホールを建設してほしかった。近隣の瑞穂町、羽村市の施設が、すでに混雑し、会場が取れない状況にある。市民が気軽に寄れる様な物にする。

当会は、来年で70周年となり、東京都で一番古い団体である。しかし、市民会館および各市民センターには和室が1部屋のみである。多数の(200名～300名)のお客様を迎えるにはとても無理がある。その為、当会としては、茶会を天寧寺様をお借りして行っている。住職様のご好意で、今迄続けてきたが、いつまで拝借出来るかわからない。また、借用料の問題もあり、文化団体会合の時に補助金をお願い出来ないかと申し入れたが、駄目だった。ホールを使用の団体は、市より多額の補助金が出されているのに、当会には、会場費等の補助は一円もない。このたび、新生涯学習施設および新市民ホール建設計画の中に、是非とも和室(続きで3部屋～4部屋)を作っていただきたく願います。教育部長さんにも細かくお話ししているが、調布市、福生市、立川市他、多数の市町村にはお茶会ができる和室を持った建物がある。私どもの会の悲願である。よろしく願いしたい。